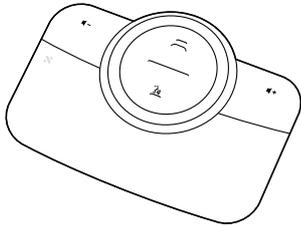


Bluetoothハンズフリーカーキット 取扱説明書



この度は、Bluetoothハンズフリーカーキット「MM-BTCAR3」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①カーキット 1台 ③取扱説明書・保証書(本書) 1部
 - ②充電用USBケーブル 1本
- *欠品や破損があった場合は、品番(MM-BTCAR3)と上記の番号(①~③)と名称(充電用USBケーブルなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

絵表示の意味

- 警告** 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容
- 注意** 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容
- 注意** 注意していただきたい内容

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告

- 運転中の携帯電話の使用はご遠慮ください。
- 運転中の携帯電話の使用に関する関連法規をお守りください。
- 運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
- 高温の車内の中に長時間放置しないでください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で充電したり、充電ポートに触れたりしないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

注意

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外のご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなど直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必要以上に長時間の充電はしないでください。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300~400回繰り返し充電できます。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- 十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をお買い求めください。
- 本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 充電が終わったら必ずケーブルを取出してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超過して充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■ Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の放射を停止してください。

■ 良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が目切れることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

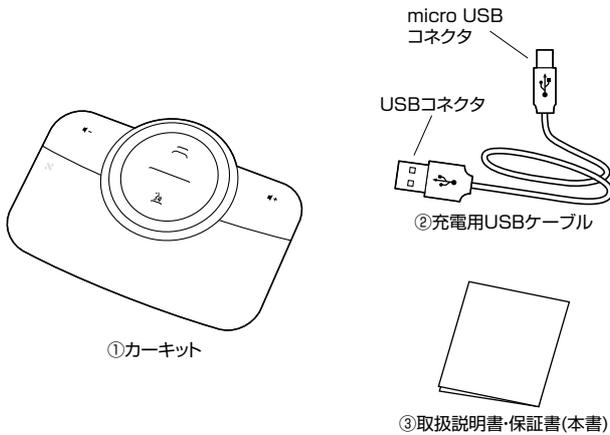
1. 特長

- 高音質デュアルスピーカー搭載で、通話相手の声ははっきり聞こえます。車載用Bluetoothスピーカーとしても使用できます。
- ノイズキャンセル機能付きのマイクで自分の声をはっきりと相手に伝えることができます。
- 大容量バッテリー搭載で長時間の使用が可能で、バッテリー切れの心配がなく、頻りに充電する必要もありません。
- 操作ボタンが大きく、押し間違いを防ぎます。
- スライドスイッチで簡単に電源のON-OFFができます。
- 振動感知機能搭載で製品本体に振動が加わると自動で電源が入ります。
- フンボタンでSiriやGoogleアシスタントを起動できます。
- サンバイザーに挟んで使用するハンズフリーカーキットです。
- YES/NOで応答・着信拒否ができるので、手が離せない場合でも電話に出ることができます。
※着信があると本製品から呼び出し音が鳴ります。呼び出し音が鳴り終わった後に音声操作が可能になります。

デバイス名	MM-BTCAR3
バスキー	0000 (ゼロ4つ)

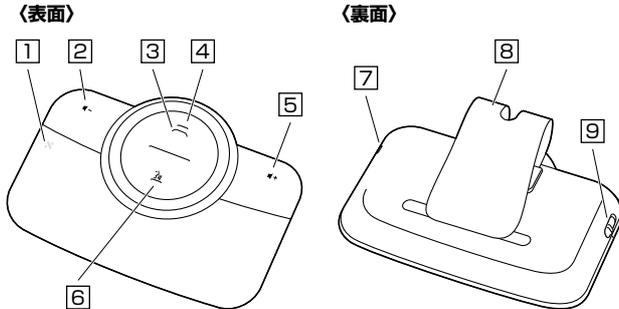
2. お使いになる前に

セット内容



各部の名称とはたらき

①カーキット



名称	機能
1 マイク	通話時に音声入力できます
2 - ボタン	音量を下げる、曲戻しなど ※1
3 LEDランプ	操作によりLEDが点灯します
4 MFBボタン	押し方により電話に出るなど、様々な操作ができます
5 + ボタン	音量を上げる、曲送りなど ※1
6 音声入力ボタン	音声アシスタントを呼び出すことができます
7 充電ポート	付属の充電用USBケーブルを挿して充電できます
8 クリップ	車のサンバイザーに装着できます ※2
9 電源スイッチ	電源のON-OFFを切替えます

※1 マークのある部分を押してください。

※2 クリップは取外しできません。

3.LED・各種操作方法

基本操作

動作・状態	操作方法	LED表示・音声
電源 ON	電源スイッチをONにする	紫色に点灯・「Power on」
電源 OFF	電源スイッチをOFFにする	消灯
ペアリングモード	電源スイッチをONにすると自動的にペアリングモードになります	青赤交互点滅
ペアリング成功	-	「Connected」
スタンバイ(接続時)	-	約3秒間に1回青色点滅

動作・状態	操作方法	LED表示・音声
Siri 起動 ※	音声入力ボタンを1回押す	-
Google起動 ※	音声入力ボタンを1回押す	-
音量調節	+ボタンを長押し	カウント音が鳴ります(音が高くなると最大音量です)
	-ボタンを長押し	カウント音が鳴ります(音が低くなると最小音量です)
充電→充電完了	-	赤色に点灯→消灯
電池残量低下	-	赤色に3回点滅して消灯 ・「Battery Low」
ペアリング解除	+ボタン・-ボタンを同時に約2.5秒間押す	「Disable」「Pairing」(ペアリングモードになります)
初期化	+ボタン・-ボタンを同時に約5秒間押す	紫色に1回点滅・ビープ音が2回鳴ります

※機種によっては動作しない場合があります。

電話操作

動作・状態	操作方法	LED表示・音声
電話に出る	MFBボタンを1回押す または「Yes」と発声する※	-
電話を切る	MFBボタンを1回押す	-
通話中	-	青色に点灯
カーキット/スマートフォンの通話切替え	MFBボタンを2回押す(通話中)	-
リダイヤル	MFBボタンを2回押す	「Last number redial」
着信拒否	MFBボタンを約2.5秒間押す または「No」と発声する※	-

※着信時に本製品から呼び出し音が鳴ります。呼び出し音が鳴り終わった後に音声操作ができます。

マルチポイント使用時の電話操作

状態	動作	操作方法
Aと通話中 Bから着信	Aを保留にして Bの着信に出る※	MFBボタンを1回押す
Aと通話中 Bは保留	AとBを切替え Aの通話を切って 保留のBに出る	MFBボタンを1回押す MFBボタンを約2.5秒間押す

※Aの通話を切ってBの着信に出ることはできません。

Bを着信拒否することはできません。

音楽再生

動作・状態	操作方法	LED表示
再生・一時停止	MFBボタンを1回押す	青色に点灯
曲送り	+ボタンを1回押す(再生中)	-
曲戻し	-ボタンを1回押す(再生中)	-

■ スリープモードについて

スマートフォン側のBluetoothをOFFにした場合とスマートフォンが通信距離から離れた場合、「Disable」のアナウンス後ペアリングモードになり、約3分後「Power off」のアナウンスがありスリープモードになります。

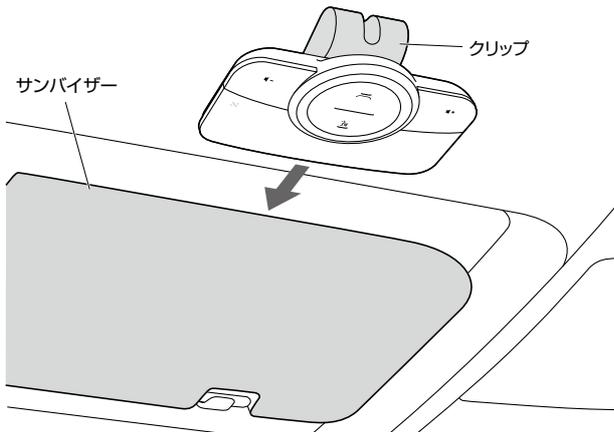
■ 振動感知について

本製品は振動が加わることで、スリープモードから復帰させることができます。

※電源OFFにした状態では振動感知は機能しないのでご注意ください。

4.取付け方法

クリップを車のサンバイザーに装着してください。



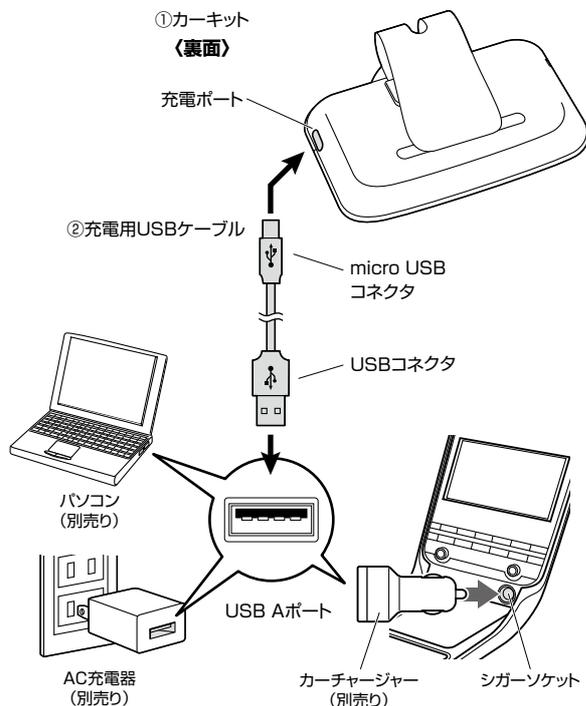
❗ 直射日光の当たる所や炎天下の車内など、高温になる場所には放置しないでください。

※日光を遮断するためサンバイザーを使用する時は、本製品を取外してください。

5.充電方法

本製品は、お使いになる前に充電しておく必要があります。下記の手順で充電を行ってください。

- ❗ ●はじめてご使用になるときは、赤いLEDが消灯するまで充電してください。
- 必ず付属の充電用USBケーブルで充電してください。



充電用USBケーブルをカーキットの充電ポートとパソコンやAC充電器、カーチャージャーのUSBポートに接続します。充電中はLEDが赤く点灯し、消灯したら充電完了です。

■充電の時期

LEDが赤く点滅し「Battery low」のアナウンスがあったら、上記の方法で充電してください。

※本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。

6.マルチポイント機能

本製品は、同時に2台の携帯電話やスマートフォン(以下、携帯電話)での待ち受け(マルチポイント)が可能です。

※2台の携帯電話から同時に音楽再生はできません。

※全ての携帯電話との接続動作を保証したものではありません。

マルチポイントのペアリング方法

- 1台目の携帯電話とカーキットをペアリングします。
- カーキットの+ボタン-ボタンを同時に約2.5秒間押し、1台目の携帯電話のBluetoothをOFFにします。
- 2台目の携帯電話とカーキットをペアリングします。
- 1台目の携帯電話のBluetoothをONにします。
- 2台の携帯電話・スマートフォンへの接続が完了します。
※自動で接続できない場合は、携帯電話側で接続を行ってください。

7.使用例

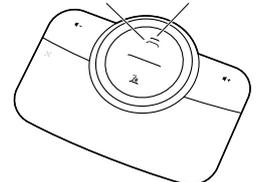
(※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください)

■スマートフォンとの接続方法

(例) iPhoneの場合

LEDランプ MFBボタン

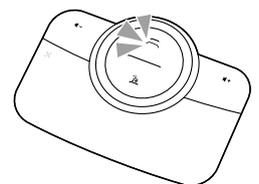
- 1カーキットをペアリングモードにします。(電源をONにすると、自動的にペアリングモードになります)



- 2 iPhoneの「設定」→「一般」→「Bluetooth」をONにします。
- 3「MM-BTCAR3」を選択します。



- 4カーキットのLEDが青色に点滅し、接続が完了します。
※機種により、パスキーを入力する場合があります。パスキーについては「1.特長」をご覧ください。



■ Bluetooth対応のスマートフォン、携帯電話で通話や音楽を楽しむ!

- 1カーキットをペアリングモードにします。(電源をONにすると、自動的にペアリングモードになります)
- 2ご使用の携帯電話の取扱説明書をご参照の上ペアリング作業を行い、登録/接続をしてください。

通話するには「ハンズフリー(HFP)」で接続してください。
音楽やワンセグの音声を聴くには「オーディオ(A2DP)」で接続してください。
★同時に両方を接続することも可能です。

- 3携帯電話に着信があると、カーキットから呼出音が鳴ります。
※音楽を聴いている場合、通話終了後に自動的に音楽に戻ります。

詳しい操作方法は「3.LED・各種操作方法」をご覧ください。



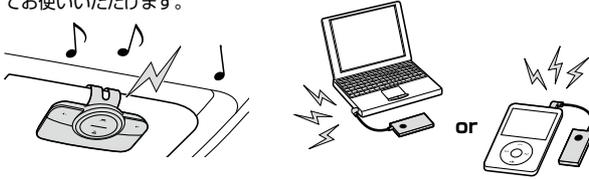
■ パソコンの音楽やインターネット通話をワイヤレスで楽しむ!

Bluetooth対応のUSBアダプタ(弊社製MM-BTUD~など)と組み合わせさせていただきます。



■ オーディオパソコンの音楽をワイヤレスで聴く!

Bluetooth対応のオーディオアダプタ(弊社製MM-BTAD4N2など)と組み合わせさせていただきます。



8. 各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。使用できない場合は、MFBボタンを軽く押すか、接続または再度ペアリングを行ってください。

! 同時に2つの機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

9.仕様

適合規格	Bluetooth Ver.4.1+EDR
周波数範囲	2.400~2.480GHz
伝送方式	GFSK
通信距離	最大約10m(使用環境によって異なります)
送信出力	Class2
電源	内蔵型リチウムポリマーバッテリー 充電時間:最大4時間 通話時間:最大16時間 再生時間:最大9.5時間 待ち受け時間:最大1200時間 ※上記は理論値です。
サイズ	約W125×D26×H89mm
重量	約150g(突起部・クリップ含まず)
対応プロファイル	A2DP(オーディオ)、AVRCP(リモートコントロール)、HFP(ハンズフリー)、HSP(ヘッドセット)
対応機種	Bluetooth対応のスマートフォン・携帯電話・オーディオ機器 ※HFP/HSP(ハンズフリー通話機能)に対応していること。 ※音楽やワンセグ再生の場合は、A2DP(音楽再生)に対応していること。 ※パソコンがBluetoothに対応していない場合はBluetooth USBアダプタをお買い求めください。 ※Bluetooth Ver.4.0/3.0/2.1/2.0/1.2対応機器との接続も可能です。 ※Class1の機器との接続も可能です。
再生周波数帯域	20~20,000Hz
スピーカー出力	6W(3W×2)

※実際の使用時間や通信距離は使用環境や使用状況によって異なります。

10.よくある質問

Q. 接続やペアリングが突然できなくなった。

A. カーキットと機器の電源を両方とも一度切ってから、再度ペアリング接続を行ってください。

Q. カーキットの音が聞こえません。また、音声入力ができません。(パソコンの場合)

A. 1「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。

2「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

3「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

Q. 音楽がモノラルのように低い音質で再生される。

A. HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。

Q. カーキットとデバイスの通信距離は?

A. 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

Q. 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?

A. いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

Q. 使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?

A. いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

Q. 電話とカーキットの接続が途切れたら、再接続する必要がありますか?

A. 電話の機種によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。

Q. カーキットから雑音聞こえる。

A. 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。

11.保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしません。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしません。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いません。
- 修理で依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番: MM-BTCAR3	シリアルナンバー:		
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 6ヶ月		お買い上げ年月日 年 月 日	

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-9 TEL.03-5783-0011 FAX.03-5783-0033
 札幌営業所 / 〒060-0809 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN9 TEL.011-811-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-3 宝楽ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7 カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前2-20 第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

BJ/AE/RKDac